

香川県次世代育成支援行動計画(後期計画 平成 22～26 年度)の進捗状況

(平成 25 年度)

1 進捗状況の評価

- ・ 数値目標については、評価対象 62 項目のうち 28 項目においてA評価となっており、おおむね順調に進展している。一方、D評価は 14 項目となった。
- ・ 施策体系別にみると、「子育て家庭にやさしい生活環境の整備」の平均進捗度が 3.50 と高く、「能力・個性を伸ばす教育と若者の自立支援」が平均進捗度 2.40 となり最も低くなっている。

2 施策体系ごとの平均進捗度

①地域における子育て支援の充実	A評価	B評価	C評価	D評価	評価不能	平均進捗度
	3	4	0	2	1	2.89 (B)
②子育て家庭にやさしい生活環境の整備	A評価	B評価	C評価	D評価	評価不能	平均進捗度
	5	2	1	0	2	3.50 (A)
③すこやか親子支援の推進	A評価	B評価	C評価	D評価	評価不能	平均進捗度
	6	1	0	4	0	2.82 (B)
④仕事と生活の両立支援	A評価	B評価	C評価	D評価	評価不能	平均進捗度
	3	3	2	1	0	2.89 (B)
⑤子育てに伴う経済的負担の軽減						
⑥能力・個性を伸ばす教育と若者の自立支援	A評価	B評価	C評価	D評価	評価不能	平均進捗度
	4	0	2	4	0	2.40 (C)
⑦特別な支援を必要とする子どもや家庭の自立の促進	A評価	B評価	C評価	D評価	評価不能	平均進捗度
	7	1	1	3	0	3.00 (B)

*各評価の数は、指標数。

平均進捗度は、A：4点、B：3点、C：2点、D：1点として換算したときの平均点で、3.5以上：A、2.5以上3.5未満：B、1.5以上2.5未満：C、1.5未満：Dとする。

【数値目標の評価方法】

「評価」については、次の算出方法により「A」、「B」、「C」、「D」又は「—」を記入

A 達成率が 80.0%以上 ⇒ 順調に推移している。

80.0%以上の考え方:25年度は、5年間の計画期間中4年経過したので4/5以上進捗していればAとする。

ただし、計画策定時及び目標年度の設定により、達成率を変更する。

B 達成率が 80.0%未満で 40.0%以上 ⇒ 順調でないが計画策定時より一定程度進展している。

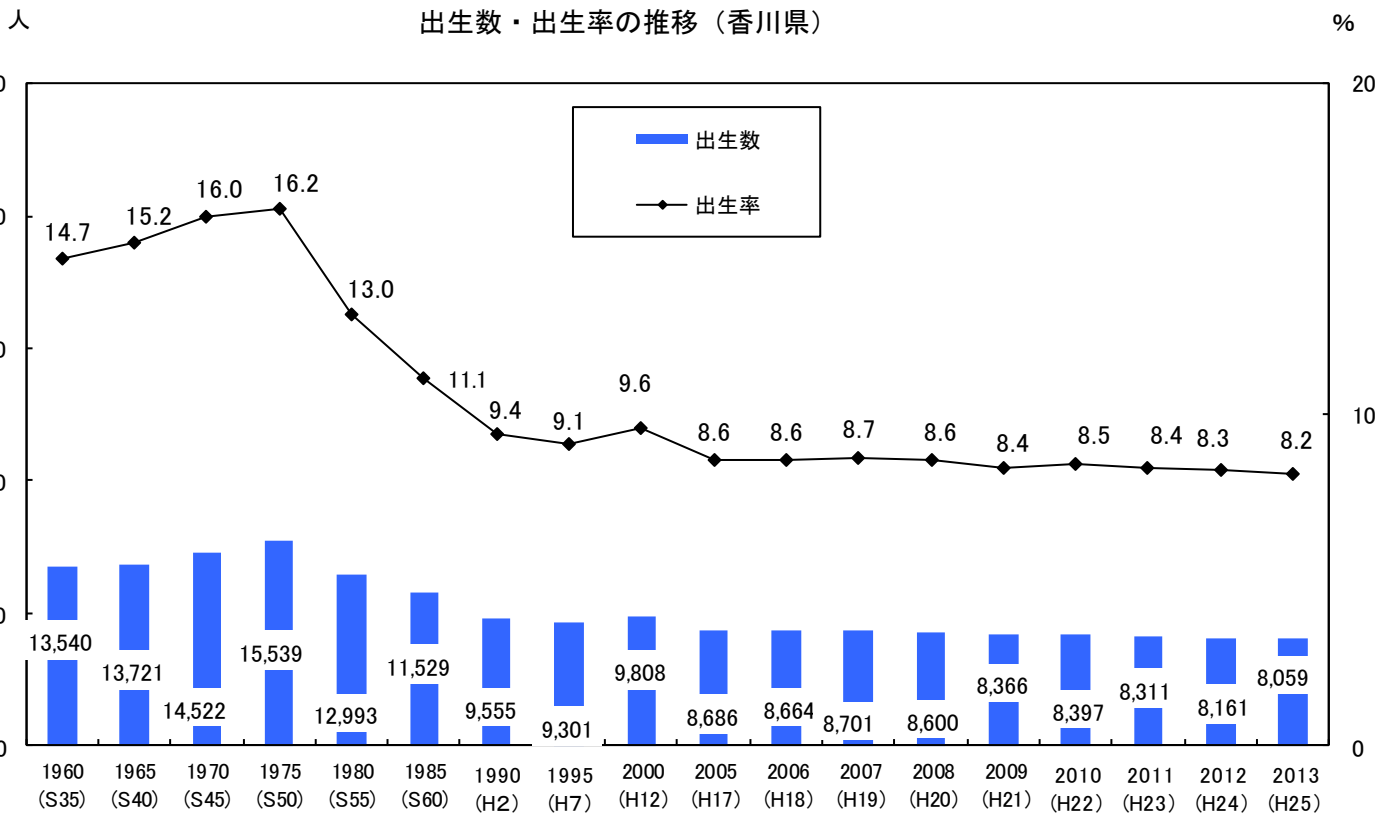
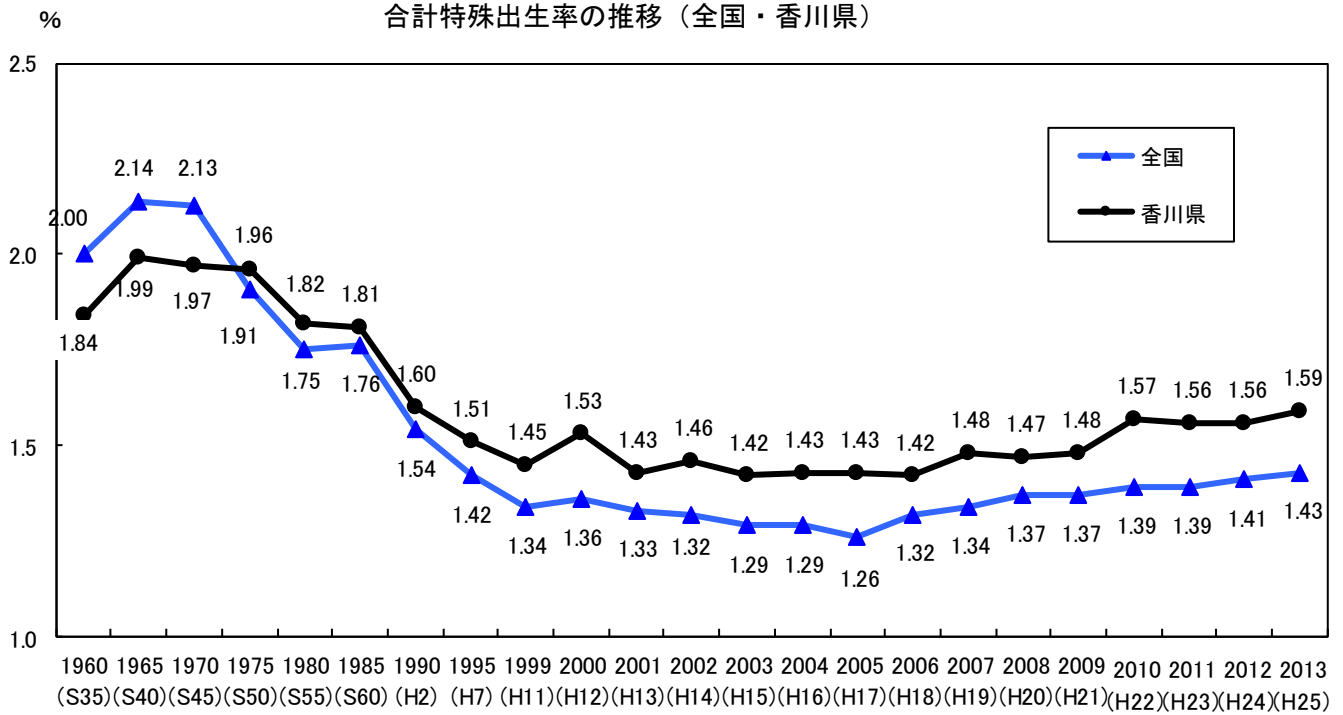
C 達成率が 40.0%未満で 0%超 ⇒ 順調ではないが計画策定時より少しは進展している。

D 達成率が 0%以下 ⇒ 計画策定時から進展していない。

— 実績がでなかったり、統計の調査年等の関係で評価ができないもの。

$$(\text{達成率の計算方法}) \quad \frac{\text{「実績値 (数値)」} - \text{「計画策定時 (数値)」}}{\text{「目標数値」} - \text{「計画策定時 (数値)」}} \times 100$$

3 主要統計データ（厚生労働省「人口動態統計」）



厚生労働省（人口動態計）